



# たのしみだ、にしのみやアート 私たちの街 にしのみや を描こう!



西宮市100周年記念×おさんぽアミティ

みんなのにしのみやを大きな布に描いてみよう!

市と西宮市文化振興財団は、子供たちと地域の企業・団体のみんなで大きな布にそれぞれの「にしのみや」を描く、「たのしみや、にしのみや」アートを作成します。出来上がった作品は西宮市制100周年イベント等で飾られます。ぜひご参加ください!

- 日時** 3月31日(日) 午前10時半~@無印良品阪急西宮ガーデンズ店  
**会場** 午後 2時~@西宮阪急4階子育てコミュニティルーム
- 対象** 2歳~小学3年生と保護者1人 **料金** 無料
- 定員** 各15組。多数の場合抽選
- 申込** 3月10日までに同財団HP



協力企業・団体やイベントの詳細は同財団HPで確認を



アートディレクション  
もりもと さゆりさん



スペシャルゲスト  
たかい よしかずさん



問 西宮市文化振興財団 (0798・33・3146)

## 未来づくりパートナー事業 地域・社会を元気にする取組募集

3/27締切

市は、市民の皆さんによる地域・社会の課題解決や地域力の向上につながる事業を募集します。提案事業は、審査会での審査を経て採択の可否を決定します。皆さんの豊かな知識や経験を生かした事業の提案をお待ちしています。



過去の事業の様子

### 募集区分

- ▶ **自由提案型** ……団体の自由な発案による事業を市と協働して実施
- ▶ **テーマ設定型** ……市が設定したテーマに沿った事業を団体と市が協働して実施。テーマは「地域の防災力向上を目的とした防災行事の推進」
- ▶ **地域力向上型** ……地域団体による新しい視点からの取組を資金面でサポート

### 提案方法

事業の提案書を2月26日~3月27日に市民協働推進課へ提出。詳細は市のホームページや募集要領で確認を  
(※) 提案書・募集要領は市のホームページや市民協働推進課(市役所本庁舎7階)、市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所等で配布



問 市民協働推進課 (0798・35・3764) (HP) 59452322

## 火災の原因から取り扱いを考えよう カセットボンベとスプレー缶

今年に入り、市内で「カセットボンベ」や「スプレー缶」の誤った取り扱いによる火災等が、続けて発生しています。発生した火災の事例を紹介します。改めて取り扱いについてを考えましょう。

**事例1** 鍋料理等で使用するカセットボンベが正しく接続されておらず、ガスが漏れ、カセットコンロを点火した際、ガスに引火して周囲の物品を焼損



カセットコンロを使用する際は、カセットボンベを正しく装着しているか確認してから点火する



**事例2**

台所で中身の残ったスプレー缶のガス抜きをした際、スプレー缶から放出したガスが、近くのコンロの火で引火し、頭髮に燃え移った



スプレー缶の中身は、使い切るか、風通しが良く周囲に火の気がない屋外で出し切って、「もやさないごみ」で捨てる



カセットボンベ・スプレー缶を処理する際、穴を開けてのガス抜きは危険ですので、絶対にしないでください

問 消防局予防課 (0798・32・7316)

## 4月から 開設日時変更

## ごみ電話受付センター・電話受付センター

問 美化企画課 (0798・35・8653)、施設管理課 (0798・22・6601) (HP) 39076296

**変更後の受付時間** 月曜~金曜(祝・休日を含む)の午前9時~午後5時半  
※土・日曜の受付は終了。詳細は市のホームページで確認を

### ごみ電話受付センター

- ▷ 0798・33・6776…粗大ごみ収集の申込、ごみの分別等の問合せ
- ▷ 0798・22・6600…ごみの持込の予約

### 電話受付センター

- ▷ 0798・26・5041…亡くなった動物の引き取り予約

## 粗大ごみの収集・ごみの分別は市公式LINEで

粗大ごみ収集の申込、ごみの分別・処理に関する問合せは市公式LINEでいつでも24時間受け付けています。ぜひご活用ください。

市公式LINEの登録はこちらから



リッチメニューの「ごみ」を選択▶

市制100周年記念企画

みやたと学ぶ



# 西宮の今昔

新酒シーズンの到来

日本有数の酒どころとして知られる西宮には、「灘の生一本」の産地として有名な灘五郷のうちの西宮郷と今津郷があり、「下り酒(※)が生んだ銘醸地」として日本遺産に登録されています。2月から3月にかけては、秋に収穫した新米で仕込んだお酒(新酒)の出荷が始まり、酒造会社では新酒を堪能できる蔵開きが開催され、多くの人でにぎわいます。伝統ある西宮の日本酒は、時代を問わず愛され続けています。

(※) 江戸時代に上方(畿内)から江戸へ運ばれた日本酒のこと

西宮には清酒(日本酒)で乾杯を奨励する条例もあるみや〜



昭和30年代の宴会の様子。酒を酌み交わしながら親交を深めた



蔵開きの様子。市外からも日本酒愛好家が訪れる